

ほけんだより 1月

2017年1月11日発行 保健室 高田

新しい年がスタートしました。お正月をゆっくり過ごし、元気に登園してくる子ども達の姿を見るとホッとします。早速、お正月遊びを楽しむクラスもありました。お正月遊びには、いろいろな意味があって、福笑いは、年の初めにみんなで大笑いをする福を呼び込むといわれています。

「みんな、楽しく元気に一年過ごせますように」

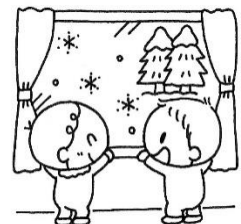


保健室からお知らせ

長袖・長ズボン・靴下を1セットを置いてくださいとお伝えしていましたが、靴下が入ってない子どもがいました。体調だけではなく、足に擦り傷等の怪我や湿布を貼った後、取れないようにはくこともあるので、揃えておいてください。

突然の発熱や体調を崩して連絡することが続きましたが、都合をつけて、早くお迎えに来ていただいてありがとうございます。これから、インフルエンザを始め冬の病気もかかりやすい時期なので、しっかり睡眠を取り、バランスの良い食事を心がけて抵抗力をつけていただきたいと思います。

先月、ひまわり組で『しんどい時や、怪我をしたり、何かあれば、どの先生でもいいから言えるように』と就学に向けていろいろと話をしました。それは、以前、小学校の養護教諭の先生に「小学校に入るまで、困らないように、これは出来るようにしておきたい事が何かあれば」と尋ねたことがありました。その答えが前述の言葉でした。子どもたちの様子を見ると、幼児さんになると何でもすぐに言える子、自分から言えない子、先生が気づいて初めてわかることがあったりします。反対に、乳児さんは、言葉でうまく伝えられなくても、怪我をした部分を見せに来てくれたり、熱があったことをおでこを触って示してくれます。少しの傷でも、少ししんどくても伝えることの大切さ、そこから、こんな時はどうしたら良いか自分の体のことなので、一緒に考えていくことが出来たらと考えています。



保健室から

【先月の感染症】

ウイルス性胃腸炎 3人

※感染症の発生状況や病欠状況は、玄関の掲示板でお知らせしています。



インフルエンザにかかったら? ※クイズ形式にしてみました

Q. 発症後5日間は出席停止ですが、それに加えて熱が下がってから出席できるようになるまで、さらに一定期間必要ですが、それは何日間でしょうか?

- ①1日 ②2日 ③3日

A. ③3日 小学生以上は2日ですが、未就学児は3日です。

Q. 『発症』は何を基準にしているでしょうか?

- ①高熱が出たとき
②全身症状(だるさなど)の出現
③インフルエンザウイルスが体に入ってきた瞬間

A. ①の発熱が基準になることが多いです。

発熱した日は数えずに翌日から1日目…と数えていきます



Q. では、発症した翌日に解熱した場合、出席可能日は、発症後何日目でしょうか?

- ①4日目 ②5日目 ③6日目

A. ③の6日目。

熱が下がってから3日経っても、基本となる発症後5日を経過するまでは、出席停止期間です。なので、5日間経った後、6日目で出席可能。

インフルエンザは、発症後5日間かつ、解熱後3日間は、出席停止期間です。

どちらも、満たしていないと出席できません。迷ったときは、医師にご相談ください。

子どもは、まだ身体の抵抗力も出来上がっていません。簡単に感染が広がってしまいます。保護者の皆さんの仕事や都合もあるかと思いますが、感染防止のご協力をよろしくお願いいたします。

昨年流行り始めたときに、質問や確認が多かったので載せました。